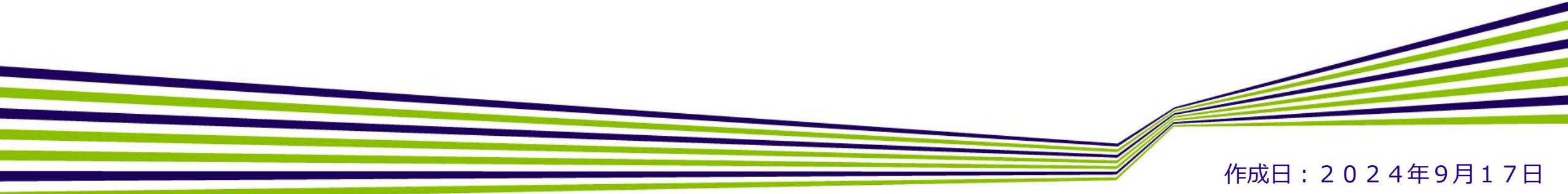


# 【電子契約サービス WAN-Sign】

## 契約相手先様向け ご案内資料(当事者型(GMOサイン版))



作成日：2024年9月17日

株式会社NXワンビシアーカイブズ  
WAN-Sign事業推進グループ

# 目次

はじめに	1,電子契約について	3	3,署名画像の作成・アップロード	23
	1-1,電子契約とは	4	4,よくあるご質問	29
署名方法	1-2,電子契約の仕組み	6	5.お問い合わせ先	33
	参考：電子契約と印紙税について	7	ご参考	35
2,電子サインの流れ	2-1,署名依頼メールの受信	8	署名時の推奨環境	36
	2-2,アクセスコード入力	9	署名パネルの見方	37
	2-3,署名者変更	10	Adobe Acrobatで署名の検証時に エラーが発生する場合	40
	2-4,署名	11	Adobe Acrobatで署名検証の機能の 有効化	43
	2-5,署名済み文書の受け取り	12	システムのセキュリティ	45
	2-6,署名情報の確認方法	18	システム提供企業	46
	2-7,差戻し	20		
		22		
		参考		

# 1.電子契約について

# 1-1,電子契約とは(1/2)

電子契約とは、**紙の契約書に印鑑を押印**していた従来に代わり、

**「電子文書(PDF)+電子署名・電子サイン」**

で締結する契約です。電子契約には、主に以下の3つのメリットがあります。

## 締結コストの削減



電子データ上のやり取りのため、  
印紙税・郵送費等諸経費を削減

## 締結手続のスピードアップと 業務効率化



クラウド上で電子的に契約締結を行ったため、早ければ5分で締結可能

## コンプライアンス 内部統制強化



データベース保管のため、締結漏れや改ざん、災害による紛失リスクが軽減

# 1-1,電子契約とは(2/2)

## 電子契約の証拠力・適法性

従来の契約締結では、合意内容を証拠として残すため、紙の契約書に双方印鑑で押印するという形で取り交わされてきました。

電子データの契約締結においても、電子署名法第3条の規定により、  
**電子署名が付与された電子データの契約書は紙の契約書と同等の法的証拠力がある**と判断されます。

また、電子データにタイムスタンプを付与することにより**時刻証明が可能となり、書面による契約と同様の証拠力**を持たせています。

上記より、双方が合意した電子データの契約書類に**電子署名およびタイムスタンプ**を付与することで、**法的証拠力上も問題なく電子締結が可能**になります。

**WAN-Signは、NXワンビシシーカイブズ社が提供する電子署名法や電子帳簿保存法に対応した電子契約サービス**です。

※デジタル庁・総務省・法務省・財務省より契約書類への記名押印に代わる有効な電子署名として適法性を確認しました

(参考URL : <https://www.wanbishi.co.jp/information/220316100000.html>)

## 参考：電子署名法第3条

電磁的記録であって情報を表すために作成されたものは、当該電磁的記録に記録された情報について本人による電子署名が行われているときは、真正に成立したものと推定する。(参考URL : <https://wan-sign.wanbishi.co.jp/about>)

# 1-2.電子契約の仕組み

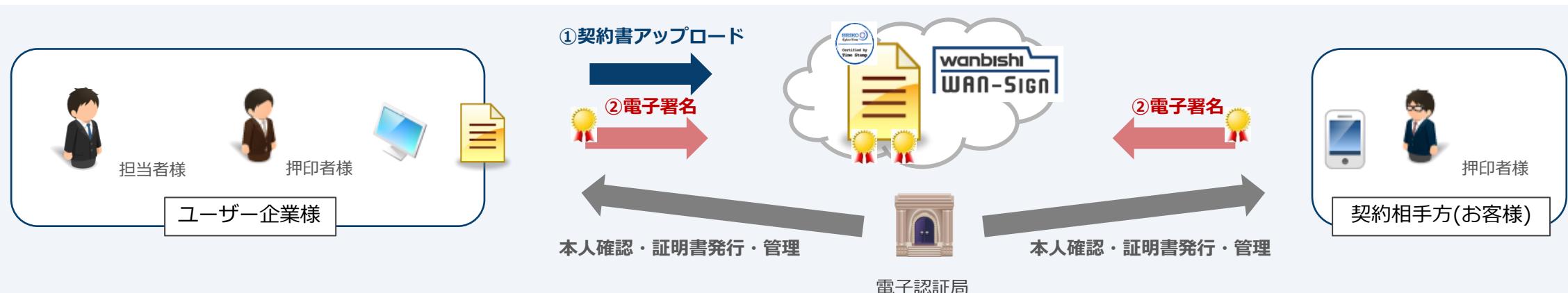
電子契約サービスWAN-Signでは、

- ①メール認証を利用した電子サインによる電子契約(立会人型(WAN-Sign:認印版))
- ②電子証明書を利用した電子署名による電子契約(当事者型(WAN-Sign:実印版))
- ③電子証明書を利用した電子署名による電子契約(当事者型(電子印鑑GMOサイン:実印版))

3つの方法で電子契約を締結することができます。本ご案内書では、

## ③電子証明書を利用した電子署名による電子契約(当事者型(電子印鑑GMOサイン:実印版))

についてご案内させて頂きます。



# 参考：電子契約と印紙税について

印紙税法第2条は、課税対象となる「文書には、…印紙税を課する。」と規定しております。この「文書」に**電子契約が該当するか**が問題となりますが、内閣総理大臣による答弁・国税庁への照会への回答において、電子文書には**印紙税が課税されないと明言**されています。

従って電子契約のご利用には、**印紙税の削減に大きな効果**が期待できます。  
印紙を貼らないので、契約内容が変更されても**印紙の貼り直しや還付の必要はありません。**

※1 内閣参質162第9号 平成17年3月15日

「事務処理の機械化や電子商取引の進展等により、これまで専ら文書により作成されてきたものが電磁的記録により作成されるいわゆるペーパーレス化が進展しつつあるが、**文書課税である印紙税においては、電磁的記録により作成されたものについて課税されない**  
(参考URL : <http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/syuisyo/162/touh/t162009.htm>)

※2 国税庁ウェブサイト 照会事項への回答

「注文請書の現物の交付がなされない以上、たとえ**注文請書を電磁的記録に変換した媒体**を電子メールで送信したとしても、ファクシミリ通信により送信したものと同様に、課税文書を作成したことにはならないから、**印紙税の課税原因は発生しない**  
(参考URL : [https://www.nta.go.jp/about/organization/fukuoka/bunshokaito/inshi\\_sonota/081024/02.htm](https://www.nta.go.jp/about/organization/fukuoka/bunshokaito/inshi_sonota/081024/02.htm))

## 2,電子サインの流れ

## 2-1,署名依頼メールの受信

1

署名依頼メールが届きます。

メール件名:

●●●様より署名依頼が届いています【電子契約サービスWAN-Sign】  
「●●●様」に記載されている企業名が、署名依頼元の会社様です。

メール差出元:

電子契約サービス WAN-Sign [wan-sign@wanbishi.ne.jp])

2

メール内の電子署名URLをクリックしてください。

相手先企業さま

NXワンビシアーカイブズデモ用A会社 Wanbishi Demo さまより文書への電子署名依頼が届いております。

下記のURLより文書に電子署名を行ってください。

文書名:情報記録物管理業務委託契約書

電子署名URL:

<https://service10.wanbishi.ne.jp/>



メール内の電子署名URLをクリックすると、電子署名ページへ移動します。



電子署名URLをクリックしてページが表示されない場合

1. ブラウザに表示されているURLが正しいか確認してください。
2. 「Already Deleted」と表示される場合、署名依頼元様が署名依頼を取り消した可能性があります。  
署名依頼元様へ確認をお願いします。

Already Deleted

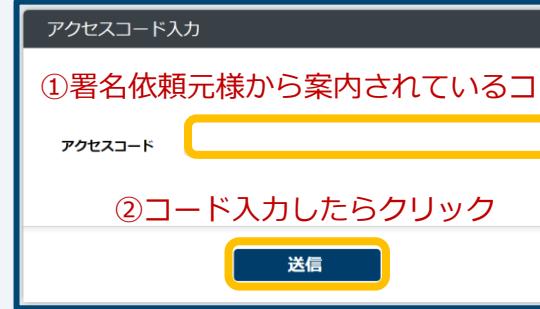
【既に文書が削除されています】  
ご確認ください。

## 2-2, アクセスコード入力

1

アクセスコードを入力し、  
【送信】ボタンをクリックして  
ください。

※以下の画面が表示されない場合は 2-3, に進んでください。



①署名依頼元様から案内されているコードを入力

アクセスコード

②コード入力したらクリック

送信

アクセスコード入力画面が表示された場合、署名依頼元様より連携されているアクセスコードを入力してください。



### アクセスコードが分からない場合

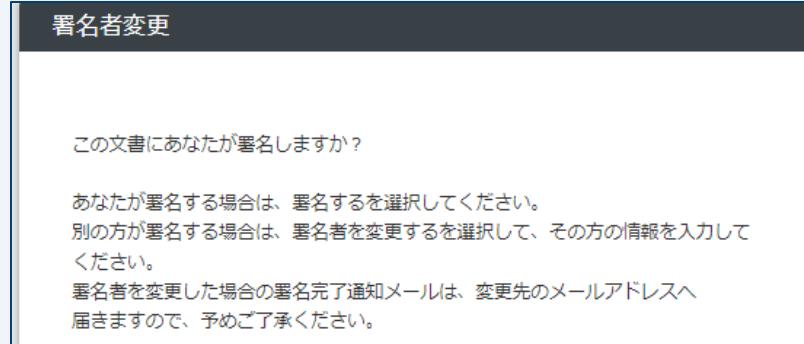
情報流出を防ぐため、アクセスコードはWAN-Sign上や署名依頼メールでは確認できません。  
アクセスコードは送信元から別途案内されるため、入力するアクセスコードがわからない場合は、  
署名依頼元様へご確認くださいますようお願いいたします。

## 2-3,署名者変更(1/2)

1

署名者を選択してください。

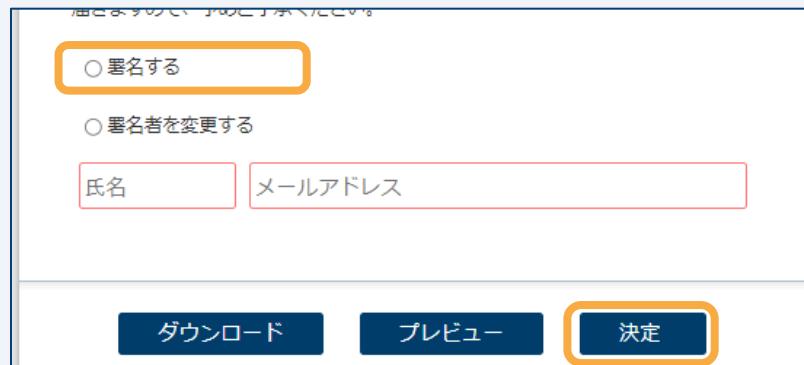
※以下の画面が表示されない場合は 2-4, に進んでください。



メールを受信した方が署名する場合 ⇒ 2 に進んでください。  
メールを受信した方以外が署名する場合 ⇒ 3 に進んでください。

2

「署名する」にチェックを入れ、  
【決定】ボタンを押してください。



## 2-3,署名者変更(2/2)

3

【ダウンロード】ボタンを押し、署名する文書の内容を確認してください。

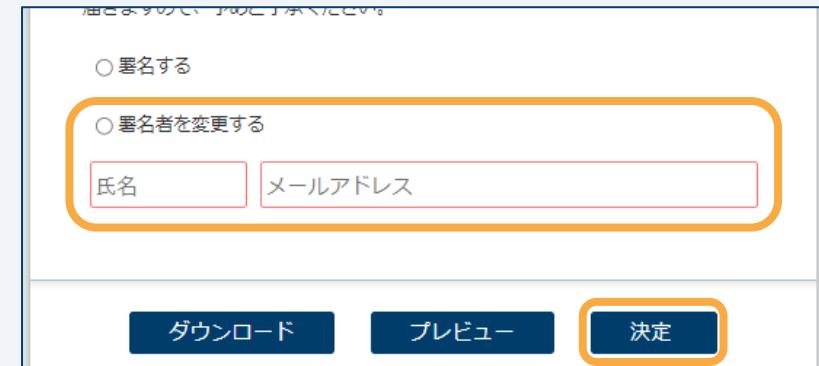


※手順2を実行済みの場合は 2-4, に進んでください。

署名対象の文書とは別にファイルが添付されている場合は、**ダウンロード（添付あり）** のようにダウンロードボタンの表示が変化します。  
その場合、署名対象の文書とあわせて、zipファイルでダウンロードされますので、あわせて確認してください。

4

「署名者を変更する」にチェックを入れ、署名者の「氏名」、「メールアドレス」を入力の上、【決定】ボタンを押してください。



操作後、指定した「メールアドレス」宛に署名依頼が送信されます。

**署名者を変更する場合は、必ず本手順を実施してください。メールを直接転送すると、契約書には転送元のメールアドレスが埋め込まれますのでご注意ください。**

## 2-4,署名(1/5)

1

署名を行う**GMOサインユーザー**様のユーザーID、パスワード、PINコードを入力し、【認証】ボタンをクリックしてください。



ログイン画面。GMOサインのロゴとwanbishi WAN-SIGNのロゴが表示されています。メッセージには「GMOサインの電子証明書を用いて署名することに同意される場合は、以下にGMOサインの情報を入力して、認証ボタンを押してください。」とあります。入力欄には「登録メールアドレス」、「パスワード」、「PINコード」があります。各入力欄の下部には入力例が示されています。認証ボタンは青色で、オレンジ色の枠で囲まれています。

GMOサインの電子証明書を用いて署名することに同意される場合は、  
以下にGMOサインの情報を入力して、認証ボタンを押してください。

登録メールアドレス

パスワード  
.....

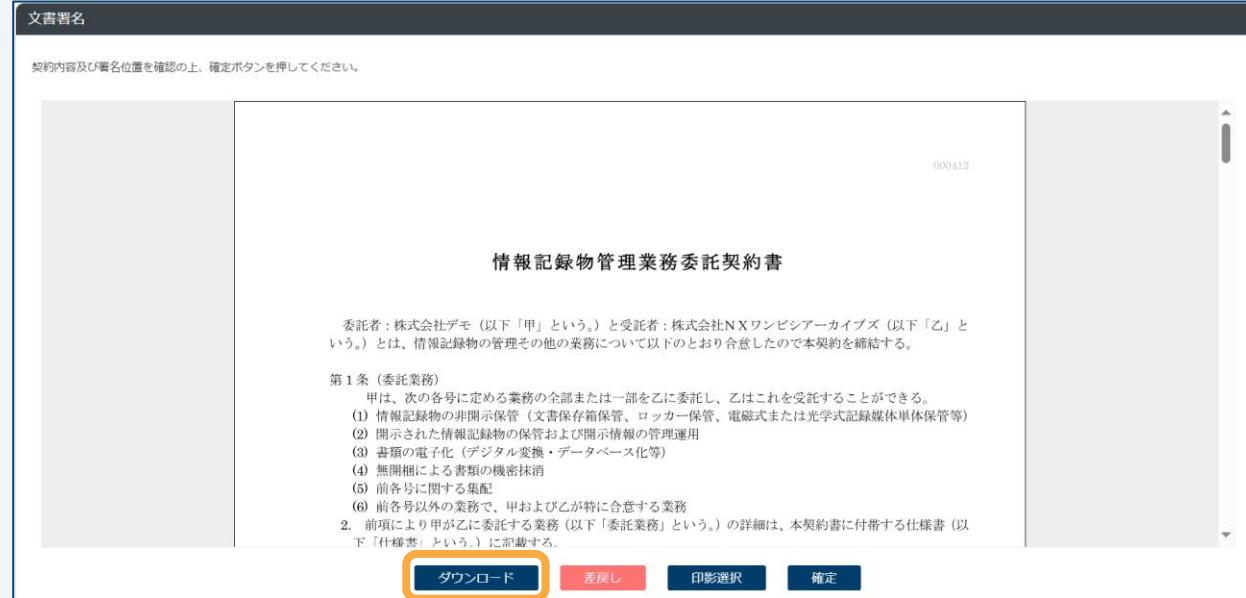
PINコード  
.....|

認証

# 2-4,署名(2/5)

2

文書の内容を確認してください。



画面上もしくは【ダウンロード】ボタンからダウンロードして確認が可能です。

署名対象の文書とは別にファイルが添付されている場合は、**ダウンロード (添付あり)** のようにダウンロードボタンの表示が変化します。

その場合、署名対象の文書とあわせて、zipファイルでダウンロードされますので、あわせて確認してください。

内容に誤りがあり、差戻したい場合は [2-7,](#) に進んでください。

## 2-4,署名(3/5)

3

必要な項目を入力してください。

※入力欄がない場合は **3** に進んでください。

し、その解決を図るものとする。

本契約締結の証として本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各1通を保有するものとする。なお、記名押印に代えて電子署名を行う当事者は、当該電子署名がなされた本契約の電磁的記録を保有するものとする。

年　月　日

甲 住所以下を入力してください。

署名・押印

ダウンロード

差戻し

印影選択

確定

入力欄が上図のように**赤枠**の場合は**必須項目**となります。

4

【印影画像】ボタンを押してください。

※ **印影選択** アイコンが表示されていない場合は **6** に進んでください。

甲 住所以下を入力してください。

署名・押印

ダウンロード

差戻し

印影選択

確定

## 2-4, 署名(4/5)

5

印影画像を選択し、【次へ】ボタンを押してください。



印影画像は、あくまで書面契約と同様の見た目にするための飾りであり、法的な機能はありません。特段の事情がない場合は、デフォルトの でも法的には問題ありません。デフォルト以外を選択したい場合、操作方法は 3, を参照ください。

6

印影画像を確認してください。

 previously selected. At the bottom are 'Download', 'Revert', 'Signature Selection', and 'Confirm' buttons, with 'Signature Selection' and 'Confirm' being blue buttons."/>

印影画像を修正したい場合 3 からやり直してください。

## 2-4, 署名(5/5)

7

内容の最終確認後、【確定】ボタンを押してください。

**確定後は修正できませんのでご注意ください。**

年　月　日

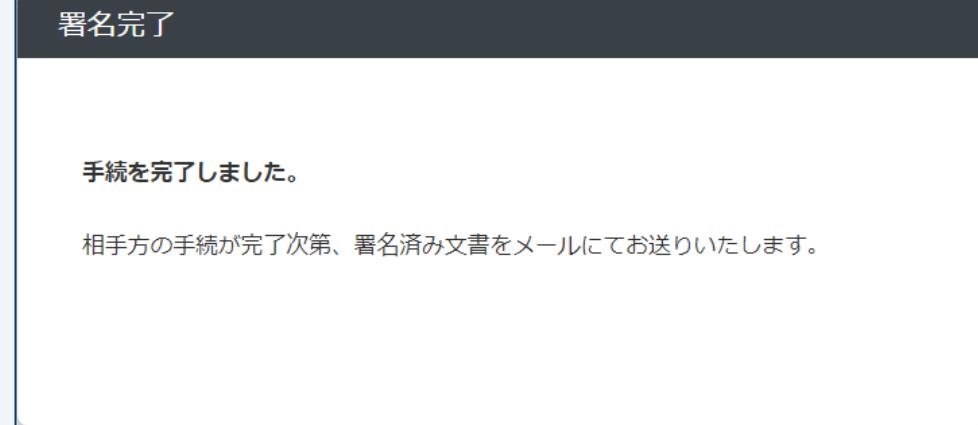
甲 住所  
デモ株式会社  
デモ署名者

電子  
署名

ダウンロード 差戻し 印影選択 確定

8

以上で署名操作は完了です。



署名完了後、電子署名URLにはアクセスできなくなります。  
内容を確認する際は 2-5、より文書をお受け取りの上、ご確認ください。

## 2-5,署名済み文書の受け取り(1/2)

1

署名完了メールが届きます。

2

署名が完了した文書はGMOサイ  
ンに自動格納されます。  
**添付ファイルがある場合は、文  
書ダウンロードURLをクリック  
してください。**

**※受信後、14日以内に  
お受け取りください。**

メール件名:

電子署名完了のお知らせ【電子契約サービス WAN-Sign】【依頼者: ●●● 様】

メール差出元:

電子契約サービス WAN-Sign [wan-sign@wanbishi.ne.jp])

相手先企業さま

下記文書についてすべての署名が完了しました。  
以下のURLよりPDF文書をダウンロードして保管ください。

有効期間の14日間超過後は以下URLからダウンロードができなくなりますので、  
その場合は署名依頼元にご連絡の上文書を受領頂きますようお願いします。

文書名・情報記録物管理業務委託契約書

▼文書ダウンロードURL:(有効期間:14日間) ※添付ファイルがある場合、あわせてダウンロードされます

<https://service10.wanbishi.ne.jp/>

署名文書のみの場合は、PDFファイルのみダウンロードされます。

署名文書とは別にファイルが添付されている場合は、署名文書とあわせてzipファイルでダウンロードされます。

## 2-5,署名済み文書の受け取り(2/2)

3

電子帳簿保存法に対応した環境で保管してください。

**署名情報とタイムスタンプの施されたPDFが電子契約の契約原本となります。**  
PDFファイルにて適切に保管をお願いします。

※1 WAN-Signに保管する場合、電子帳簿保存法に対応した保管が可能です。

※2 電子帳簿保存法については国税庁ホームページをご確認ください  
(参考URL : <https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/index.htm>)



### 署名完了メールが届かない場合

- 署名依頼元様の署名も含めて、全ての署名が完了後、署名完了メールが送信されます。  
まだ署名が完了していない可能性がありますので、署名依頼元様へ確認をお願いします。
- 迷惑メールフォルダに受信していないかご確認ください。  
届いていない場合、お手数ですが署名依頼元様へ問合せの上、メール等で文書のお受け取りをお願いします。



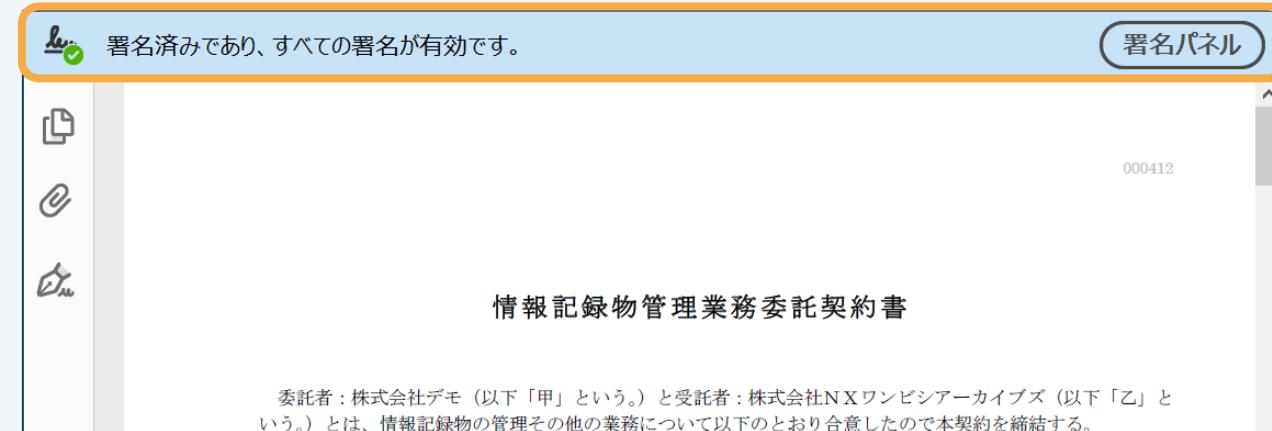
### 14日以内に文書をダウンロードできなかった場合

WAN-Signの仕様上、ダウンロード用のURLを再発行することはできません。  
お手数ですが署名依頼元様へ問合せの上、メール等で文書のお受け取りをお願いします。

## 2-6,署名情報の確認方法(1/2)

1

ダウンロードしたPDFファイルを、**Adobe製のPDFビューア**で開いてください。



署名情報に問題が無く、署名後改ざん等されていなければ上記のように署名が有効である旨の確認が可能です。

2

【署名パネル】をクリックし、署名情報の詳細確認ができます。



署名パネルの見方について、詳細は [ご参考](#) を参照ください。

## 2-6,署名情報の確認方法(2/2)

3

署名依頼元様にて  
「電子契約締結証明書」を  
出力設定している場合は、  
文書の最終ページでも確認が  
できます。

The screenshot shows a digital document summary page from WAN-SIGN. At the top, a message says "署名済みであり、すべての署名が有効です。" (The signature is valid and all signatures are effective). The page title is "電子契約締結証明書" (e-signature verification certificate). It includes the WAN-SIGN logo and the date "2023/12/22". The document ID is "DocumentID: 0003013712". The signee's name is listed as "署名者: CN=テスト OU=テスト部 O=株式会社NXワンビシーカイブズ L=港区 S=東京都 C=JP". A red box highlights this section with the note "←署名者様の名前が表示されます。" (The signee's name is displayed). The page also lists other details like "文書名: 【サンプル】情報記録物管理業務委託契約書" and "最終署名日時: 2023/12/22 13:08".

文書が、「いつ」「誰に」署名されたのか一目で確認することができます。

## 2-7,差戻し

※署名依頼の差戻しを行わない場合は対応不要です。

1

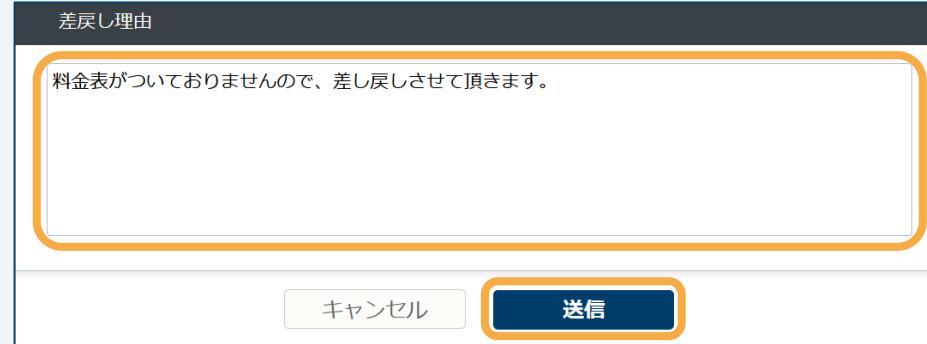
【差戻し】ボタンをクリックしてください。



2

差戻し理由を入力し、【送信】ボタンをクリックしてください。

**差戻しはキャンセルできませんのでご注意ください。**



送信後、差戻しされた旨が署名依頼元様と、他の署名者様にメール通知されます。  
差戻し後は電子署名URLにはアクセスできなくなります。

### 3. 署名画像の作成・アップロード

# 3-1, 手元にある画像を印影画像として使う

1

署名画像のアップロードの  
【選択する】ボタンをクリック  
してください。

※ 2-4, 4 で手元にある画像を使いたい場合に操作してください。



jpeg(jpg), png, gif形式のファイルがアップロードできます。

2

ファイルを選択してください。



# 3-2, 今回のみの画像を作成する

1

作成したい画像タイプを選んでください。

※ 2-4, 4 で今回のみの画像を作成し使いたい場合に操作してください。

## ①印鑑タイプ<sup>®</sup>

入力された文字を印鑑風に生成します。



⇒ 3-3, ^

## ②サインタイプ<sup>®</sup>

入力された文字を手書きサイン風に生成します。

Taro Yamada

⇒ 3-4, ^

## ③手書きタイプ<sup>®</sup>

なぞり入力された文字をそのまま使用します。

山田太郎

⇒ 3-5, ^

### 3-3, 今回のみの画像を作成する(印鑑タイプ)

1

「印鑑タイプ」と印鑑の書式を選択してください。



2

法人名や氏名を入力し、【プレビュー】ボタンをクリックしてください。



# 3-4, 今回のみの画像を作成する(サインタイプ)

1

「サインタイプ」とサインの書式を選択してください。

署名画像を選択してください

電子署名のイメージを選択してください  
○印鑑タイプ  サインタイプ  手書き

法人名や氏名を入力してください  英字2

Preview

2

法人名や氏名を入力し、  
【プレビュー】ボタンを  
クリックしてください。

署名画像を選択してください

電子署名のイメージを選択してください  
○印鑑タイプ  サインタイプ  手書き

法人名や氏名を入力してください  英字2

Preview

# 3-5, 今回のみの画像を作成する(手書きタイプ)

1

「手書き」を選択してください。



2

法人名や氏名を記入し、  
【プレビュー】ボタンを  
クリックしてください。



## 4.よくあるご質問

## 4,よくあるご質問(1/3)

分類	質問	回答
1 署名	<p>既に入力済みにもかかわらず、必須のフリーテキストエリアを入力するようエラーが出ます。</p> <p>service10.wanbishi.ne.jp の内容</p> <p>必須のフリーテキストエリアを入力してください。</p> <p>OK</p>	<p>署名依頼元様にて記入されているガイド入力の可能性があります。カーソルを合わせて文字が消える場合、上書きする形で記入をお願いします。</p> <p>甲 住所 デモ株式会社 デモ署名者</p>
2 署名	<p>署名画像の選択肢が出てきません。</p> <p>署名画像を選択してください</p> <p>電子署名</p> <p>キャンセル 次へ</p>	<p>署名依頼元様にて、選択できる画像を制限している可能性があります。</p> <p>お手数ですが署名依頼元様へ問合せください。</p>

# 4.よくあるご質問(2/3)

分類	質問	回答
3 署名	<p>【本人確認書類添付】ボタンが表示されました。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <small>※ファイルはJPEG形式となります。複数添付の場合は続けてボタンを押して下さい。</small> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <a href="#" style="border: 1px solid #0056b3; padding: 5px 15px; color: inherit; text-decoration: none;">本人確認書類を添付</a> </div> </div>	<p>署名依頼元様より、本人確認のための書類添付を求められています。</p> <p>【本人確認書類添付】ボタンをクリックし、ファイルを添付してください。</p> <p><b>10 件、20MB まで添付可能、対応している拡張子はJPEG形式のみ</b>となります。</p> <p>添付された書類は締結後の PDF の末尾に表示されます。</p> <p>必要な書類については署名依頼元様へ問合せください。</p>
4 署名	<p>Invalid Token Errorが出ました。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="color: #0056b3; font-weight: bold;">Invalid Token Error</p> <hr/> <small>此処を繰り返すことができませんでした。初めからやり直してください。</small> </div>	<p>署名用URLにアクセスした後、署名ボタンを押すまでに時間が空いた際に発生することがあります。再度署名用URLを開きなおし、ご対応をお願いします。</p>
5 署名	<p>フリーテキストエリアが不正ですとエラーがります。</p> <div style="border: 1px solid #f08080; padding: 10px; margin-top: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p style="color: #f08080; font-weight: bold; margin-bottom: 5px;">フリーテキストエリアが不正です。</p> </div>	<p>使用できない文字列が入っています。水平タブやゼロ幅スペース・中国漢字、二重アンダースコア等を避けてご記入をお願いします。</p>

# 4.よくあるご質問(3/3)

分類	質問	回答
6	署名済み文書の受け取り	文書ダウンロードURLをクリックしても文書がダウンロードされません。  スマートフォンの場合、画面表示がなく自動的にダウンロードフォルダに格納される場合があります。ダウンロードフォルダをご確認ください。
7	署名済み文書の受け取り	文書登録用URLをクリックすると、ログイン画面が表示されます。アカウントを持っていない場合、どうしたらいいですか。  文書登録用URLは、WAN-Signをご契約のお客様にてお使い頂くURLとなります。 WAN-Signをご契約されていない場合は「文書ダウンロードURL」から文書をダウンロード頂くだけで問題ありません。
8	署名済み文書の受け取り	14日以内に文書をダウンロードできませんでした。ダウンロードURLの再発行はできますか。  WAN-Signの仕様上、ダウンロード用のURLを再発行することはできません。 お手数ですが署名依頼元様へ問合せの上、メール等で文書のお受け取りをお願いします。
9	署名情報の確認方法	PDFファイルを開いても署名情報が表示されません。  署名情報を確認するには、Adobe製のPDFビューアで開く必要があります。 Webブラウザ等で開いた場合は表示されませんのでご注意ください。
10	署名情報の確認方法	署名検証エラーが出ます。  PDFビューアの設定更新が必要な可能性があります。 <u>ご参考</u> を参照ください。

## 5.お問い合わせ先

## 5.お問い合わせ先

操作方法などの不明点が発生した際は、以下までお問い合わせください。

### 株式会社NXワンビシーカイブズ ヘルプデスク

ご対応時間：月～金 9:00～17:00

1 電話番号

**03-5425-5034**

自動音声案内が流れますので、案内に従い「**2**」を選択してください。

2 メールアドレス

[wansign-help@wanbishi.ne.jp](mailto:wansign-help@wanbishi.ne.jp)

### 電子契約サービスWAN-Sign ヘルプセンター

URL : <https://wan-sign.wanbishi.co.jp/help>

ご参考

# 署名時の推奨環境

PC	Windows	Windows 10 以上 ブラウザ： Firefox 最新版、Chrome 最新版
	Macintosh	MacOS 11.0 以上 ブラウザ： Safari 最新版、Chrome 最新版
スマートフォン	Android	Android 11 以上 ブラウザ： Chrome 最新版
	iPhone / iPad	iOS 16 以上 ブラウザ： Safari 最新版、Chrome 最新版

# 署名パネルの見方(1/3)

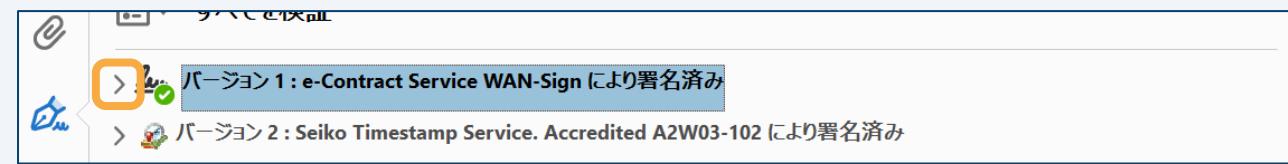
1

【署名パネル】をクリックしてください。



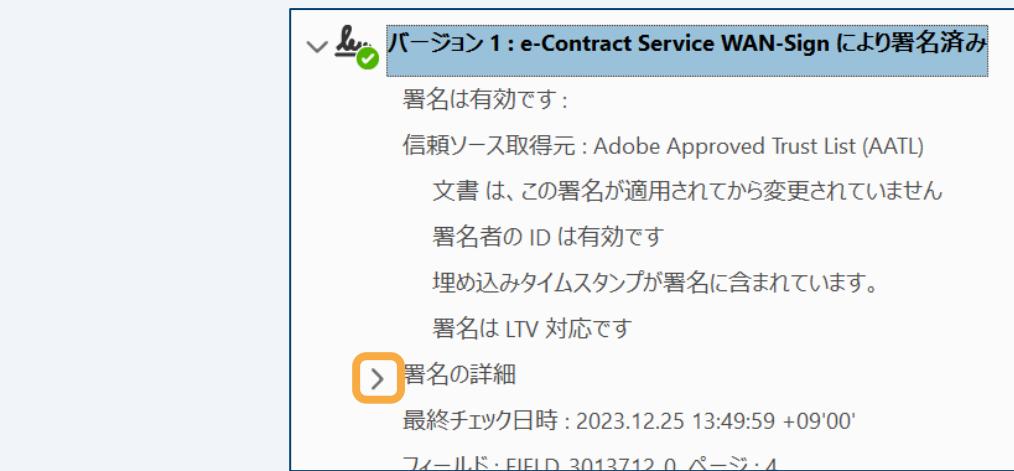
2

「e-Contract Service WAN-Signより署名済み」横の「>」をクリックしてください。



3

「署名の詳細」横の「>」をクリックしてください。



# 署名パネルの見方(2/3)

4

【署名パネル】をクリックしてください。

▼ 署名の詳細

理由 デモ株式会社デモ担当者様 [REDACTED] が2023-12-22 13:08:20 +09:00 JSTに承認しました  
↑ メールアドレスが表示されます。

署名の場所 : JAPAN  
証明書の詳細...  
最終チェック日時 : 2023.12.25 13:49:59 +09'00'  
ファイル名 : FILE ID 30137120 ページ・4

「いつ」「どのメールアドレス」で署名されたか確認することができます。

5

「Seiko Timestamp Service」横の「>」をクリックしてください。

> バージョン 1 : e-Contract Service WAN-Sign により署名済み  
> バージョン 2 : Seiko Timestamp Service. Accredited A2W03-102 により署名済み

6

「署名の詳細」横の「>」をクリックしてください。

▼ バージョン 2 : Seiko Timestamp Service. Accredited A2W03-102 により署名済み

署名は有効です：  
信頼ソース取得元 : Adobe Approved Trust List (AATL)  
文書は、この署名が適用されてから変更されていません  
署名者のIDは有効です  
署名はドキュメントタイムスタンプ署名です。  
署名は LTV 対応ではなく、2034/12/10 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます  
> 署名の詳細  
最終チェック日時 : 2023.12.25 13:50:00 +09'00'

# 署名パネルの見方(3/3)

7

「証明書の詳細」をクリックしてください。

▼  バージョン 2 : Seiko Timestamp Service. Accredited A2W03-102 により署名済み

署名は有効です :

信頼ソース取得元 : Adobe Approved Trust List (AATL)

文書は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名はドキュメントタイムスタンプ署名です。

署名は LTV 対応ではなく、2034/12/10 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます

▼ 署名の詳細

**証明書の詳細...**

最終更新日時 : 2023/12/22 13:08:29 +09'00'

8

証明書ビューアが開きます。

**i** 選択した証明書パスは有効です。

パスの検証および失効確認は、保証された（タイムスタンプ）時刻に行われました：  
**2023/12/22 13:08:29 +09'00'**  
検証モデル：シェル

「いつ」タイムスタンプが付与されたか確認することができます。

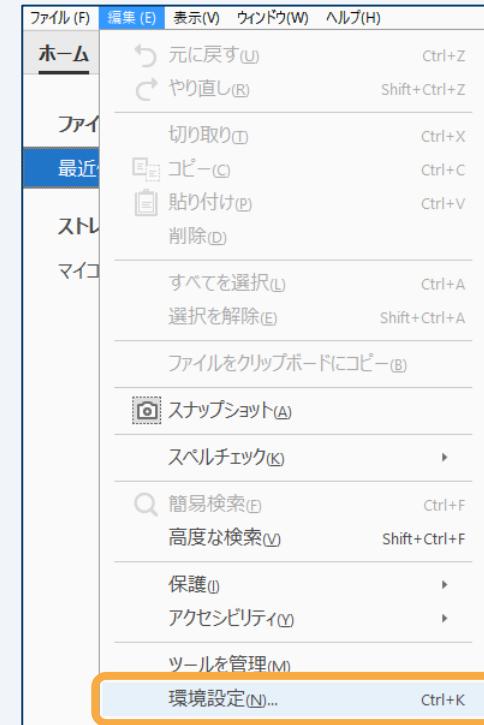
# Adobe Acrobatで署名の検証時にエラーが発生する場合(1/3)

署名を行なったファイルを開く際にエラーが表示される場合は、何らかの原因でAdobe社のシステムへアクセスできず、信頼済み証明書一覧がアップデートできていないことが原因となる可能性があります。このページでは、対処法として手動で信頼済み証明書一覧をアップデートする方法をご紹介します。

※本例では、Adobe Acrobat Reader DCを前提としています。ご利用の環境によっては、文言などが異なる場合があります。お客様の環境に合わせて任意で読み替えてご参照ください。

1

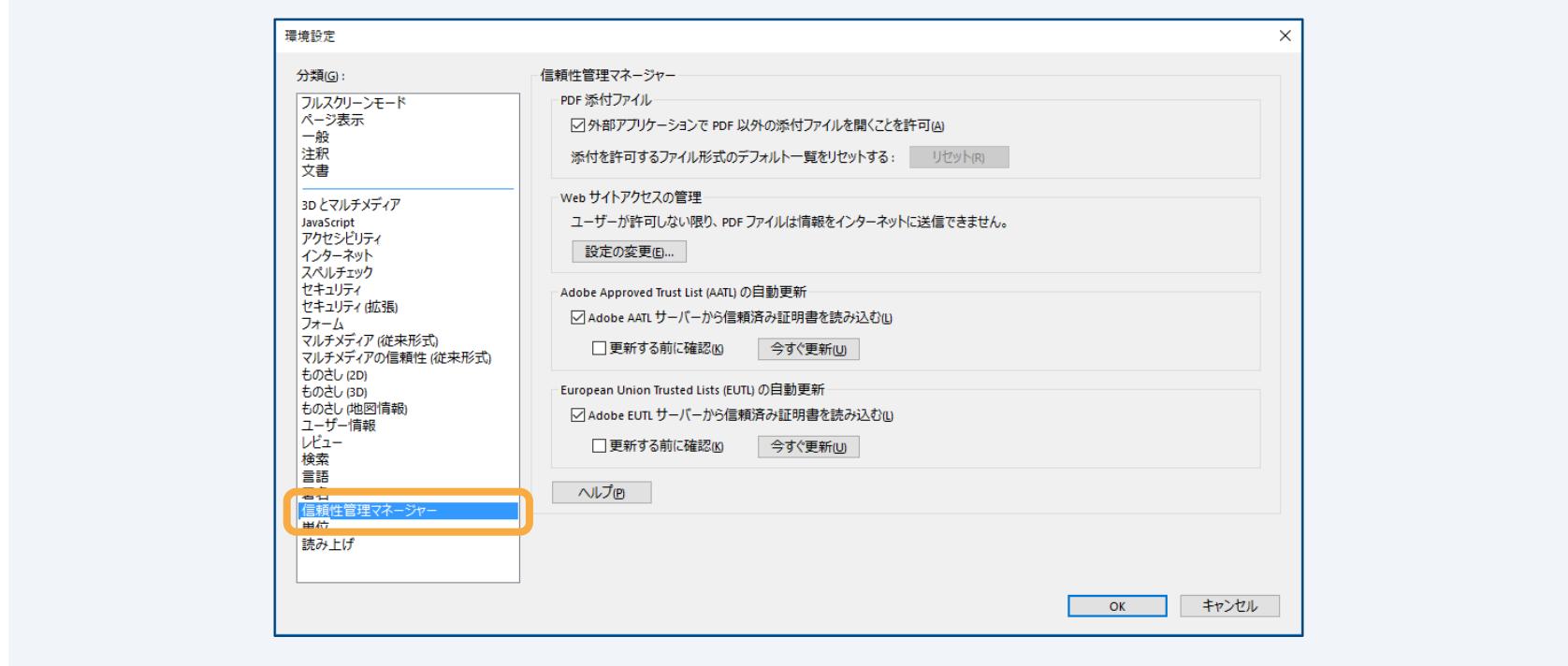
メニューから「編集」、「環境設定」をクリックしてください。



# Adobe Acrobatで署名の検証時にエラーが発生する場合(2/3)

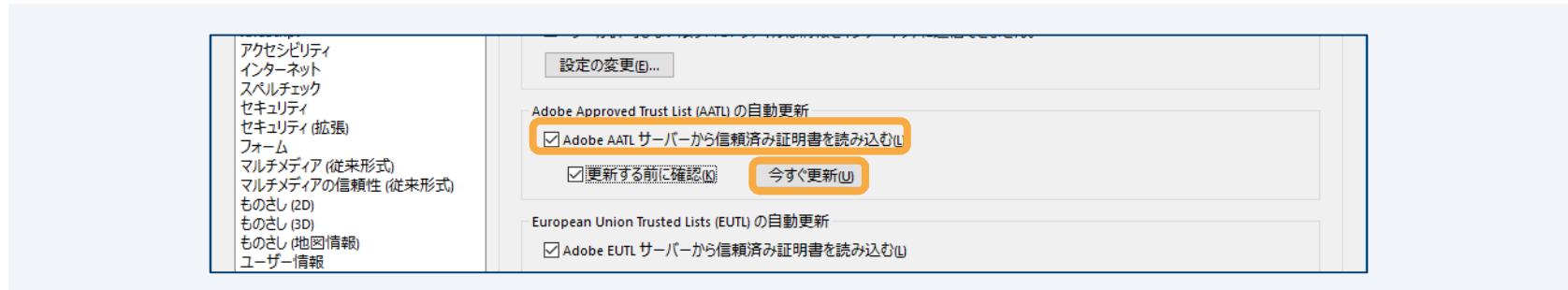
2

「信頼性管理マネージャー」をクリックしてください。



3

「Adobe Approved Trust List(AATL)の自動更新」の項目すべてにチェックが入っている状態で「今すぐ更新」をクリックしてください。

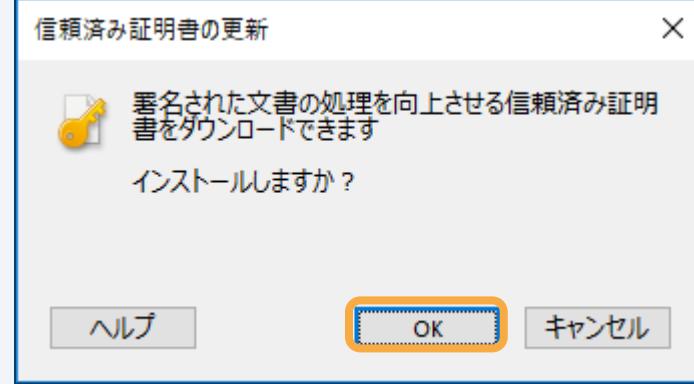


# Adobe Acrobatで署名の検証時にエラーが発生する場合(3/3)



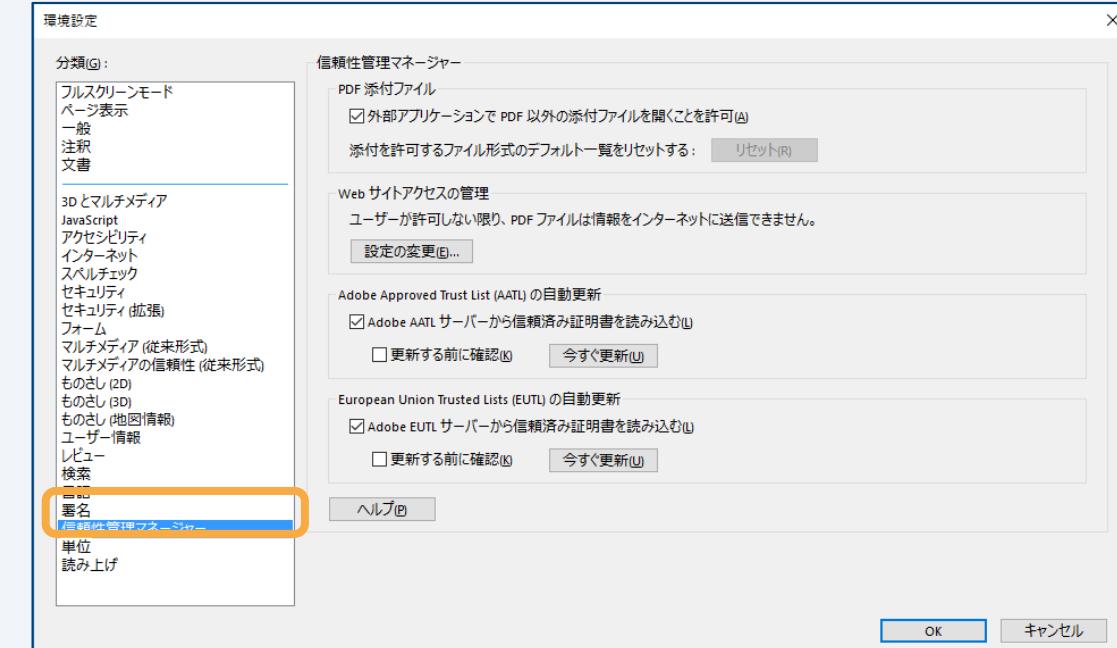
4

「OK」をクリックしてください。



# Adobe Acrobatで署名検証の機能の有効化(1/2)

1 メニューから「編集」、「環境設定」をクリックしてください。



2 メニューの「署名」をクリックしてください。

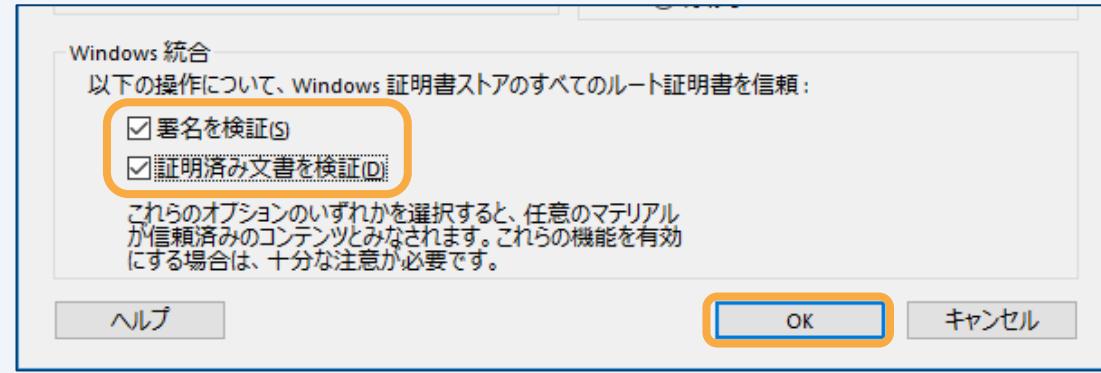


3 検証ウィンドウ内の「詳細」をクリックしてください。

# Adobe Acrobatで署名検証の機能の有効化(2/2)

4

「Window統合」の  
「署名を検証」  
「証明済み文書を検証」  
それぞれにチェックを入れ、  
「OK」をクリックしてください。





## ファイル暗号化

WAN-Signでは1つ1つの契約データごとに暗号化して保管しています。



## 通信の暗号化

通信を暗号化することで、盗み見や改ざんを防止しています。



## Hardware Security Moduleによる署名鍵保管

電子契約に利用するお客さまの署名鍵は、Hardware Security Moduleの堅牢な環境で生成・保管しており、不正利用を防いでいます。



## セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者によるセキュリティ診断を行っています。



## データバックアップ

WAN-Signでは全ての契約データを日次でバックアップを取っています。



## ISMS

2004年12月にISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）の国際規格「ISO/IEC27001」並びに「JIS Q 27001」を取得しています。さらに、2021年12月に「ISO/IEC 27017\*」を取得いたしました。

\* ISO27017は認証規格JIP-ISMS517-1.0のガイドラインです。



## 操作ログ管理機能

契約データの閲覧やダウンロードなどのログを保存・追跡することができます。

# システム提供企業

## 会社名：株式会社NXワンビシシアーカイブズ

本 社 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス  
支 店 大阪支店 名古屋支店 九州支店  
代表者 代表取締役社長 高橋 豊  
資本金 40億円  
売上高 約215億円（2022年度）  
従業員 819名（2022年12月31日現在）  
拠 点 情報管理センター 全国12ヶ所

企業HP URL : <https://www.wanbishi.co.jp/>

会社概要 URL : <https://www.wanbishi.co.jp/company/>



### 沿革

- 1966年 ワンビシ倉庫株式会社設立  
関東第1センター開所  
書類、磁気テープの保管サービス開始
- 1978年 株式会社ワンビシシアーカイブズに社名変更
- 2006年 株式会社豊田自動織機より出資受け入れ
- 2007年 株式会社豊田自動織機の出資率変更（100%）
- 2015年 日本通運株式会社へ株主変更（100%）
- 2019年 GMOインターネットグループと共同開発  
WAN-Signサービスリリース
- 2022年 株式会社NXワンビシシアーカイブズに社名変更

## 提供システム名：電子契約サービスWAN-Sign

サービス紹介 URL : <https://wan-sign.wanbishi.co.jp/>





本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。  
また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その  
情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。  
万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供  
者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。  
詳しくはこちらのサイトを御覧ください。<https://www.nittsu.co.jp/ir/disclosure/>